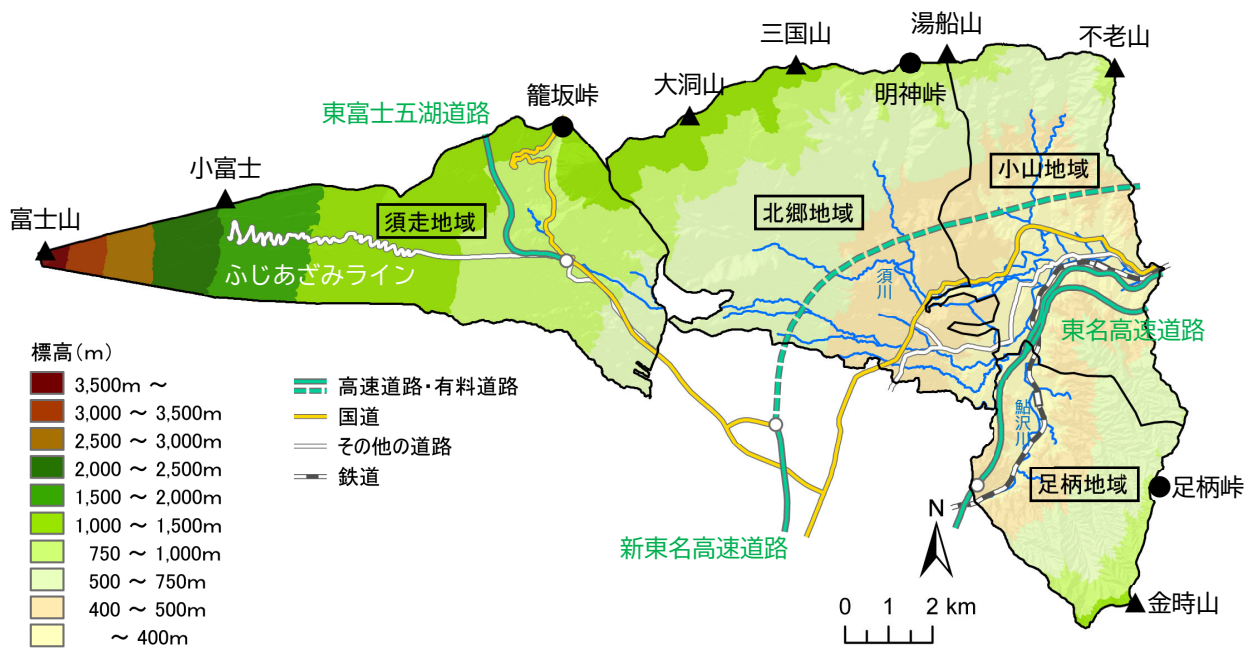


# 第5章 地域別の環境に配慮した取り組み

- 本町は、御殿場線、国道 246 号、県道沿津小山線が貫通する「小山地域」、宿場町として栄えて今もその面影を残す「足柄地域」、富士山を背景に田園が広がる「北郷地域」、富士山世界文化遺産を有する「須走地域」と個性ある4つの地域で形成されています。それぞれの地域が有する貴重な特性をより醸成しながら、将来世代に引き継いでいくことが大切です。このため、第4章の取り組みに加え、地域の個性をより高めるための「地域の重点的取り組み」を示しました。
- 環境満足度は、2023（令和5）年度に実施した町民意識調査結果から算出しました。満足度は町全体では生活環境が高く、地球環境、資源循環が低い傾向にあります。



地域区分図

## 第1節 小山地域の取り組み

### 1 地域の概要

- 旧六合村から現小山町へ繋がる小山町発祥の地であり、JR 御殿場線（旧東海道本線）の開通及び水の豊富さにより、早くから紡績の町として発展しました。近年も湯船原地区の新設工業団地に企業進出が続き、町の税収を下支えしています。

### 2 地域の特性

- 町内において標高が低いことから、比較的温暖な気候となります。町内最大の市街地を持ち、人口は約5,900人と最大ですが、高齢化率の上昇が顕著です。
- 役場本庁舎や健康福祉会館、公立こども園2つと小中学校など公共施設が多く設置されています。
- 地域の中心を鮎沢川、須川、野沢川等の河川が流れ、河川沿いに市街地が形成されています。その周辺には中山間地域の農地が広がり、さらに丹沢山系と箱根外輪山に繋がっています。
- 町域の河川の最下流部であることから、豪雨時には河川水が増大し、しばしば被災した過去を持ちます。

### 3 環境資源

- 豊かな湧水や河川水、地下水、緑あふれる山地を育む丹沢山系と箱根外輪山があります。
- 人々に安らぎと潤いをもたらす、農地に農業用水、電力会社に発電用水を提供する鮎沢川、須川、野沢川があります。

主な環境資源一覧表

自然資源	鮎沢川、須川、野沢川、湯船山、不老山、富士箱根トレイル
文化資源	柳島八幡神社の二本スギ（県指定文化財）、湯船八幡神社の夫婦スギ（町指定文化財）
施設等	金時公園、豊門公園、沼子弁天公園、フジサイクルゲート*、JR 駿河小山駅

### 4 環境満足度

項目	設問	満足度
自然環境	町内の自然環境が適切に保全されている	30.3%
	富士山をはじめとした豊かな自然環境を活かしたまちづくりができている	32.8%
生活環境	清らかで豊かな水資源が守られている	59.8%
	汚染（下水）が適切に処理されている	46.0%
資源循環	町はごみの減量化や資源化が進んでいる	34.6%
地球環境	町は地球温暖化対策が進んでいる	13.6%

### 5 地域の重点的な取り組み

- 地域の中心部、県道沿いの市街地において、高齢化の進展から空き店舗、空き家が散在しています。そのため、近年ではエリア内の公共施設、文化財、公園、商店街を周遊するイベントを開催しており、周遊する人、居住する人、働く人、通過する人など全ての人が快適と感じる環境形成に取り組めます。
- 鮎沢川の親水護岸化を推進し、人が河川にふれあう環境を整備します。
- 湯船原の工業団地周辺のエリアにおいて生物多様性に優れた環境を創出するため、実効性のある方策について検討するとともに、順次取り組みを推進します。

## 第2節 足柄地域の取り組み

### 1 地域の概要

- 箱根外輪山の麓に広がる旧足柄街道の宿場町です。鮎沢川沿いに市街地と農地が形成され、背後に足柄峠や金時山などへのハイキング道がある山地が大半を占めています。
- 東名高速道路と JR 御殿場線が地域を縦断しており、隣接地に複合観光施設の進出が予定されている足柄 SA にはスマート IC が設置され、新たな交通の流れが形成されました。
- 近年、新たな鉄道の玄関口とするため、JR 足柄駅の駅舎を整備しました。

### 2 地域の特徴

- 役場足柄支所や私立こども園、小学校、高等学校、町営温泉施設が設置されています。人口規模は約 1,800 人と地域内で最も少なくなっています。
- 地域の中心を鮎沢川が流れ、河川沿いに市街地と中山間地域の農地が広がり、さらに箱根外輪山に繋がっています。
- 旧宿場町であることから、数多くの文化財が散在しています。

### 3 環境資源

- 豊かな湧水や河川水、地下水、緑あふれる山地を育む箱根外輪山（金時山）があります。
- 水生生物を育む鮎沢川が、人々に安らぎと潤いをもたらし、農地に農業用水、電力会社に発電用水を提供しています。また、川沿いに整備した足柄ふれあい公園があります。
- 人々にロマンを感じさせる足柄古道や足柄峠の聖天堂、現代も通用する宿場町の屋号があります。

主な環境資源一覧表

自然資源	鮎沢川、足柄峠、金時山、富士箱根トレイル、クアオルト健康ウォーキング足柄古道・銚子ヶ淵コース、地蔵堂川・銚子ヶ淵（静岡県のみずべ 100 選）
文化資源	足柄古道、和ハーブロード*
施設等	足柄スマート IC、あしがら温泉、JR 足柄駅、誓いの丘（展望台）、足柄ふれあい公園 など

### 4 環境満足度

項目	設問	満足度
自然環境	町内の自然環境が適切に保全されている	48.6%
	富士山をはじめとした豊かな自然環境を活かしたまちづくりができている	26.3%
生活環境	清らかで豊かな水資源が守られている	69.5%
	汚染（下水）が適切に処理されている	57.8%
資源循環	町はごみの減量化や資源化が進んでいる	36.6%
地球環境	町は地球温暖化対策が進んでいる	16.9%

### 5 地域の重点的な取り組み

- JR 足柄駅や足柄 SA のスマート IC には新たな町の玄関口の機能が求められるため、町を訪れる人々を迎える良好な環境を形成します。
- 地域住民が旧宿場町や足柄古道の歴史的背景や親水護岸化した鮎沢川を再認識し、街路や山地を大切にす意識と鮎沢川の最上流部として河川美化の意識を高揚させます。

## 第3節 北郷地域の取り組み

### 1 地域の概要

- 町の中央に位置し、北部は富士山噴火のスコリア\*が堆積する三国山稜、南部は御殿場市に繋がる緩斜面となっています。
- 広大な農地を持ち、集落は点在していますが、近年、新規宅地が供給され人口が増加しました。またレース場やゴルフ場、墓地公園など既存の大型観光レクリエーション施設に加え、工業団地や宿泊施設の新設等により、エリアを横断する新東名高速道路の開通や新東名高速道路 PA のスマート IC 供用開始後には、さらに多くの来町者が見込まれます。

### 2 地域の特性

- 役場北郷支所や生涯学習センター、公立及び私立こども園、小中学校、道の駅ふじおやまが設置されています。人口規模は、小山地区とほぼ同等の約5,600人まで増加しました。
- 地域内を国道と県道が通り、道路沿いに市街地と農地が広がり、地域の北部に大型観光施設や工業団地が位置しています。また、地域の西側に東富士演習場が広がり、場内に端を発する河川等が複数あります。
- 三国山稜のスコリア\*は豪雨時に流れ出し、河川及び農地等に甚大な影響を与えることがあります。

### 3 環境資源

- 豊かな湧水や河川水、地下水、緑あふれる山地を育む三国山稜があります。
- 水生生物を育む須川、小山佐野川、馬伏川、海苔川が、人々に安らぎと潤いをもたらし、農地に農業用水、電力会社に発電用水を提供しています。
- 湧水や河川水で育まれる御殿場コシヒカリや水掛菜、わさびが栽培されています。
- 地産地消の最前線であり、人々の交流拠点である道の駅ふじおやまがあります。

主な環境資源一覧表

自然資源	須川、小山佐野川、馬伏川、三国山、海苔川、明神峠、富士箱根トレイル、富士霊園（桜）、ホタルの里
文化資源	棚頭産神社のスギ（町指定文化財）、用沢八幡宮の三本杉（町指定文化財）
施設等	森の金太郎発電所、道の駅ふじおやま

### 4 環境満足度

項目	設問	満足度
自然環境	町内の自然環境が適切に保全されている	41.6%
	富士山をはじめとした豊かな自然環境を活かしたまちづくりができている	35.4%
生活環境	清らかで豊かな水資源が守られている	62.1%
	汚染（下水）が適切に処理されている	58.4%
資源循環	町はごみの減量化や資源化が進んでいる	26.4%
地球環境	町は地球温暖化対策が進んでいる	12.6%

## 5 地域の重点的な取り組み

- 新設される新東名高速道路 PA のスマート IC は新たな町の玄関口になります。また、道の駅ふじおやまは、地産地消を推進し、人々の交流拠点としてさらに発展させていきます。これらにより来町者の増加が見込まれますが、同時にポイ捨てごみの増大も危惧されます。そのため、まずは地域の住民自身が環境保全活動として周辺環境をきれいに保ち、道路の沿線を清潔に保つことで、地域全体を環境保全意識の高い地域とします。
- 地域内の農村部で高齢化が進展し、今後荒廃農地の出現が予想されるため、農業振興施策により農地を適切に管理し、環境を保全します。
- 上野の工業団地周辺のエリアにおいて、生物多様性に優れた環境を創出するため、実効性のある方策について検討するとともに、順次取り組みを推進します。

## 第4節 須走地域の取り組み

### 1 地域の概要

- 町の西端に位置し、富士山頂が地域内に分布します。富士山の麓標高約 800m に広がり、狭いエリアに住宅地が形成されているコンパクトな地域です。
- 北部には山梨県境となるスコリア\*の山地が広がりますが、歴史的に相模、甲斐、駿河の三国の交通の要衝であり、須走口登山道を持つことから、富士登山の玄関口でもあります。
- 本地区では良好な水環境を保全するための公共下水道整備が進み公共下水道整備区域内の接続率は、約 95% と高い水準になっています。

### 2 地域の特性

- 役場須走支所や、公立こども園、小中学校、道の駅すばしり、多目的グラウンドが設置されています。人口規模は、約 4,000 人ですが、陸上自衛隊富士学校を擁するため 1,200 人以上の自衛官とその家族が居住しています。
- 地域内を有料道路と国道、県道が縦断しており、山梨県側からの玄関口となっています。
- 地域の西側は富士山及び東富士演習場があり、場内に端を発する河川として精進川があります。
- 地域の北側のスコリア\*の山地は豪雨時に崩壊し、災害となったことがあります。
- 現在、地域内に 2 つのゴルフ場と宿泊施設を擁し、現在は大型宿泊施設の建設が進んでいます。

### 3 環境資源

- 世界文化遺産の富士山、構成資産である富士浅間神社及び須走口登山道があります。
- 標高 800m の冷涼な気候と地形及び宿泊施設を活用したスポーツ合宿を展開しています。
- 地域住民の地域を愛する心が、環境保全活動を活発にしています。
- 地区内のどこからでも富士山を遥拝できるロケーションにあります。
- 地産地消の最前線であり、人々の交流拠点である道の駅すばしりがあります。
- 精進川に流れ込む豊富な水量を持つ籠坂湧水があります。
- 地域に開かれた陸上自衛隊富士学校があります。

主な環境資源一覧表

自然資源	富士山、籠坂峠（紅葉）、富士山五合目まぼろしの滝、富士箱根トレイル、小富士遊歩道、クアオルト健康ウォーキング須走・富士山眺望コース、籠坂湧水
文化資源	富士山・世界文化遺産構成資産（富士浅間神社、須走口登山道）、富士浅間神社のハルニレ（県指定文化財）、富士浅間神社の根上りモミ（町指定文化財）、富士浅間神社のエゾヤマザクラ（町指定文化財）
施設等	富士山須走口インフォメーションセンター、道の駅すばしり

## 4 環境満足度

項目	設問	満足度
自然環境	町内の自然環境が適切に保全されている	61.6%
	富士山をはじめとした豊かな自然環境を活かしたまちづくりができています	53.1%
生活環境	清らかで豊かな水資源が守られている	70.6%
	汚染（下水）が適切に処理されている	73.7%
資源循環	町はごみの減量化や資源化が進んでいる	37.2%
地球環境	町は地球温暖化対策が進んでいる	19.8%

## 5 地域の重点的な取り組み

- 山梨県方面からの玄関口及び山梨方面へ向かう中継地点に整備した道の駅すばしりでは、地産地消を推進するとともに、人々の交流拠点としてさらに発展させていきます。
- 本地域では幹線道路において無電柱化を推進しており、今後、本通りにおいて無電柱化を推進し、富士浅間神社を有する地区に相応しい環境を整備し、災害に強いまちづくりを進めます。
- 本地域は須走花の会の活動など町内でも特に環境保全意識の高い地域であり、今後も地域住民による環境保全活動を継続し、発展させます。また、地域住民の高い意識を来町者の環境保全意識の向上に繋げます。
- 地域内の山地では豪雨時のスコリア\*流出及び山腹崩壊対策として、国による継続的な森林整備を実施しています。さらに、富士山においては雪代及び豪雨時のスコリア\*流出対策として国による国有林野内治山工事を実施しています。今後は県や町においても継続的に森林整備を行い、国土強靱化を図っていきます。
- 県と連携して富士山須走口五合目に外来種防除マット・ブラシを設置し、外来種の持ち込みを防止することで富士山の自然環境保全を図ります。

## 第6章 計画の推進体制と進行管理

### 第1節 推進体制

本計画に掲げる様々な施策を着実に推進していくためには、行政・町民・事業者など各主体が互いに連携し、協働していくことが重要です。各主体は、「小山町環境基本条例」第4条～第7条に明記された責務を果たしていくことが求められます。

また、計画の点検・評価や見直しの体制を構築するため、「小山町環境基本条例」に基づく小山町環境審議会、庁内各課で構成する環境基本計画庁内調整会議における計画の点検・評価、見直しを着実に実施します。



#### 1 各主体の役割

##### 行政の役割

- 基本理念に基づき、環境の保全及び創造について、自然的及び社会的条件に応じた総合的かつ計画的な施策を中長期的な視野に立ち策定し、これを公表して実施します。
- 自ら環境への負荷の低減に率先して努めるとともに、町民及び事業者が実施する環境の保全及び創造に関する活動を支援します。

##### 町民の役割

- 基本理念に基づき、地域の自然的及び社会的条件に応じた環境の保全と創造に努めます。
- 廃棄物の減量、資源の循環的利用、エネルギーの効率的利用など、日常生活に伴う環境への負荷を低減に努めます。
- 地域の環境をよりよくするために、家族ぐるみ、地域ぐるみで環境の保全と創造に向けた取り組みを実施に努めます。
- 地域の環境の保全を促進するために、農産物の地産地消を推進し、フードマイレージ(食料輸送に使うエネルギー)の軽減による二酸化炭素を削減に努めます。
- 町の環境施策及び地域の環境活動に協力します。

##### 事業者の役割

- 基本理念に基づき、製造、販売、流通等の事業活動を行うに当たり、事業に着手する段階で周辺環境へ配慮するとともに、事業活動に伴って発生する廃棄物を適正に処理します。
- 製造、販売、流通等の事業活動を行うにあたり、事業活動による製品等が使用・廃棄されることによる環境への負荷の低減を図るとともに、エネルギーの効率的利用、廃棄物の循環的利用等を行います。
- 環境の保全及び創造に関する活動の情報について町及び町民への提供し、事業活動に伴う公害を防止するとともに、自然環境の保全のため、環境マネジメントシステム\*の導入を図ります。
- 農林業を営む事業者は、農地で使用する農薬及び肥料の適正な使用、山林の適正な管理について配慮します。
- 広く環境の保全及び創造に自ら努めるとともに、町の環境施策及び地域の環境活動に協力します。

## 滞在者等の役割（旅行者その他の滞在者）

- 基本理念に基づき、滞在等に伴う環境への負荷を低減に努めます。
- 町の環境施策及び地域の環境活動に協力します。

## 2 推進組織

### 環境審議会

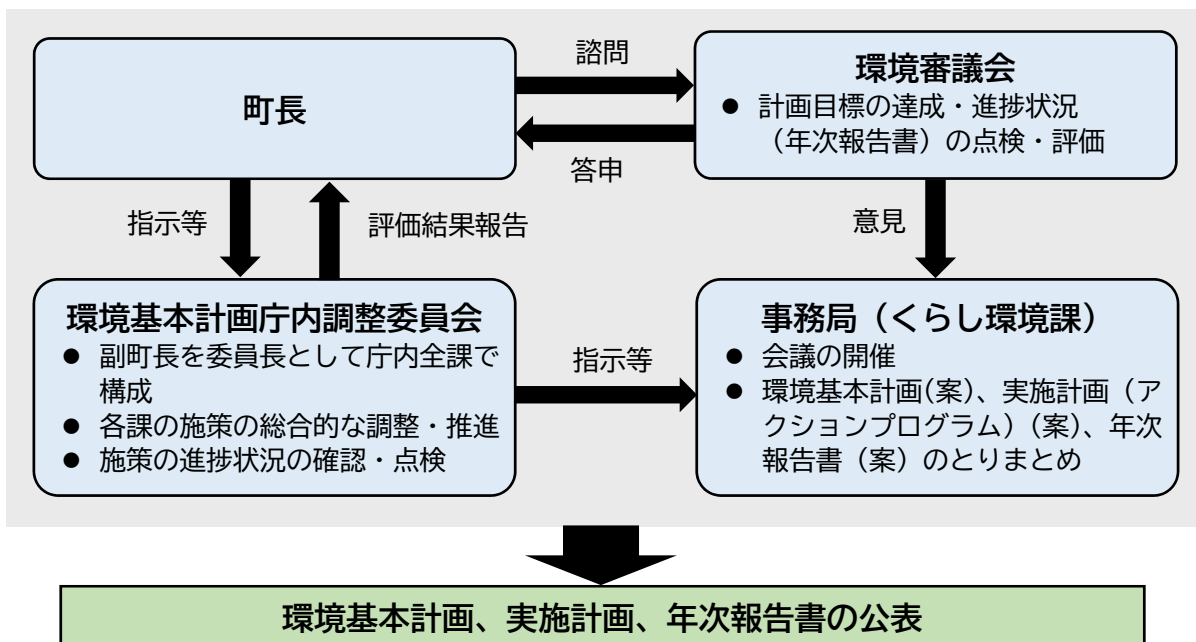
- 公募委員・学識経験者・関係機関代表者などで構成します。
- 町全体としての取り組みをまとめた年次報告に対し、専門的見地から目標の達成状況、取り組みの進捗状況の点検・評価を行います。
- 主な役割は、①計画の年次報告に対する意見の確認、②計画の目標達成状況と取り組みの進捗状況の点検・評価、③計画の見直しについての調査・審議です。

### 環境基本計画庁内調整委員会

- 委員長を副町長とし、庁内の全課で構成します。
- 行政の横断的組織として環境に関する施策・事業を推進するとともに、本計画の進行管理を通じて庁内全体の環境マネジメントを行います。
- 主な役割は、①環境基本計画及び実施計画の策定、②各課で取り組む環境に関する施策・事業の総合的な調整・推進、③施策・事業の進捗状況の点検・評価、④一事業所としての率先行動の推進です。

### 事務局

- 環境審議会、環境基本計画庁内調整委員会の庶務を担当します。
- 環境基本計画(案)、実施計画(案)、年次報告書(案)をとりまとめます。



計画の推進体制